

平成 29 年 度



第 3 号

練馬区立旭丘中学校：発行 6 月

## 学びのスタイル

校長 南 俊彦

人が物事を理解するプロセスには「継次処理」と「同時処理」という2つの処理過程に大別できます。「継次処理」とは一つ一つ順番に問題を処理していく処理能力のことを言います。例えば駅から目的の場所への道順を教えてもらう時、「南口の改札を出て、信号を渡り、大学を右手に見ながら100メートル先です」と伝えてもらうのと、目的の場所を地図で示されるのとどちらが分かりやすいでしょうか。もう少し簡単に言うと「継次処理」は順序立てて理解する力、「同時処理」はぱっと見て全体を理解する力です。大人になると、得意、不得意の差はありますが、いずれの力も必要に応じて使い分けているのが現状です。

このように人が物事を理解するにはいくつかのスタイルがあります。同じように子供たちの学習には3つのスタイルがあります。子供がもつ特性はそれぞれ異なります。反応や行動をよく観察してあげて、その子に合った、分かりやすい学習スタイルを見いだして働きかけることが大切です。

### ○みる 視覚系

目で見える視覚情報に強いタイプです。相手の身振りや顔の表情から話している内容を理解します。図や表、絵などを使うと理解が進みやすいです。例えば漢字の偏とつくりを色分けしたり、意味や情景を絵や写真で示すと覚えやすい傾向があります。

### ○聞く 聴覚系

耳で聞いたり、自分で唱えたりしながら覚えるのが得意な聴覚優位なタイプです。このタイプの子供は、教科書を大きな声で読んだり、テープレコーダーを利用することで理解したり覚えたりすることがうまくできるようになります。例えば、漢字の書き順を、文字書き歌にして覚えたり、英語ではリスニングテープを何度も聴いて覚えるという方法があります。

### ○体を動かす 触覚・運動感覚系

字を書いたり、体を動かしたり、実際に自分でやりながら覚えるのが得意なタイプです。周囲の物に触れたり、実際に調べたりすることによって学びます。例えば、何度も自分で漢字の書き取りを書いて一つ一つ覚えていくタイプです。

言葉での説明では理解しにくいときは、手本やイラスト・写真を見せるなど視覚的な手がかりを与えましょう。見ただけではピンとこないなら、段階をおって実際にやらせてみる。体の動かし方を言葉で表現し説明してあげる。「みる」「聞く」「体を動かす」の3つのタイプから子供に合った方法を探りましょう。そして子供自身が自分の得意な学び方を身に付けられると、ぐんぐん力が付いていきます。

## ○校外学習（1年）6月9日（金）

中学生になって初めての校外学習で川越に出かけました。班行動のため、自分たちで地図を見ながら目的地を目指したり、予定時刻に遅れて見学時間を調整したりと、いろいろな難問が各班に起こりました。今回の校外学習は3年生での修学旅行を意識した活動です。これからいろいろな行事を通して集団で行動する力を身に付けていってほしいと思います。今回は行動時間が調整しやすいように昼食がお弁当でした。保護者の皆様には早朝からお弁当の準備をしてくださりありがとうございました。

## ○移動教室（D組）6月12日（月）～15日（木）

D組は、ベルデ軽井沢の施設を利用し、3泊4日の移動教室に出かけました。梅雨の時期でしたが、日中は4日間とも曇り時々晴と天候に恵まれました。1日目はベルデ軽井沢で昼食を食べた後、木の実などを使った「ネイチャークラフト」を行いました。



いろいろな個性的な作品ができました。終了後はベルデ軽井沢の森を職員の方のご案内で歩きました。動物の糞やエゾハルゼミの抜け殻を森の中で見付けました。2日目は佐久子ども未来館と縄文ミュージアムに出かけました。子ども未来館では宇宙に関する学習や実験をし、縄文ミュージアムでは、まが玉作りに熱心に取り組みました。

3日目は碓氷峠のハイキングに出かけました。天候に恵まれコースは緩やかな下り坂で気持ちが良い1日でした。最終日は富岡製糸場を見学しました。ドライブインでは自分で選ん



で昼食を食べました。ラーメンやうどんなど麺類を選んだ生徒が多かった

です。さわやかな軽井沢で4日間いろいろな体験ができました。保護者の皆様には荷物の準備などいろいろご協力ありがとうございました。

## ○放課後勉強会の開催 6月22日（木）26日（月）27日（火）

定期考査前の放課後勉強会を今年も開催しました。今回は都合で22日（木）、26日（月）および27日（火）の3日間の開催ですが、基本的に考査前5日間を予定しています。1日平均40名の生徒が第二多目的室で放課後1時間、じっくり自習をしました。隣の友達も集中して勉強する姿を見て、自分も頑張ろうという気持ちももてるようです。学校支援コーディネーターの星野さんを中心に日藝大、武蔵大、武蔵野音大の学生ボランティアが学習を応援してくれています。

